

兵庫県立舞子高等学校 令和2年度学校評価報告書

評価項目 (Plan・Do)		学校自己評価 (Check1)								学校関係者評価 (Check2)													
<p>【校訓】 誠実 健全 親愛 勤勉 自他ともに誠実である 心身ともに健全である 互いを親愛で結ぶ 常に勤勉である</p> <p>【教育目標】 「誠実 健全 親愛 勤勉」の校訓のもと、人格の陶冶をはかり、知・徳・体の調和のとれた、みずみずしい感性を備えたところ豊かな人間を育成する。</p> <p>【めざす生徒像・学校像】 (中期目標から) ・めざす生徒像 「自ら考え、行動する自立できる人間」 ・めざす学校像 「地域に根ざした、信頼される学校」</p> <p>【5つの柱】 (中期目標から) 1 特色あるカリキュラムの充実 2 自己実現を目指した進路指導の充実 3 学力向上を目指した学習指導の充実 4 内面的理解に基づく生徒指導の充実 5 教職員の資質向上</p>		<p>実践目標 「改革の5つの柱」に基づく17項目を設定。平成29年度より、いじめ対策の項目を追加した。</p> <p>アンケート実施 (令和2年12月、教職員・生徒・保護者にアンケートを実施) ・無記名方式 ・数値選択方式 (4 そう思う、3 ややそう思う、2 あまりそう思わない、1 そう思わない、0 わからない) ※「0」でないデータを評価のデータとして扱う ・教職員、生徒、保護者それぞれの平均値を算出後100点に換算 (平均値×25) し、評価点とする ・三者の評価点の平均 ((教職員評価+生徒評価+保護者評価)÷3) を算出し、三方向評価点とする ・評価点の1段目が令和2年度、2段目が令和元年度、3段目が平成30年度、4段目が平成29年度</p> <p>評価基準</p> <table border="1"> <tr> <td>評価A (達成できた)</td> <td>…80点以上</td> <td>(90点以上はA+、90点未満はA-)</td> </tr> <tr> <td>評価B (ほぼ達成できた)</td> <td>…60点以上 80点未満</td> <td>(70点以上はB+、70点未満はB-)</td> </tr> <tr> <td>評価C (あまり達成できなかった)</td> <td>…40点以上 60点未満</td> <td>(50点以上はC+、50点未満はC-)</td> </tr> <tr> <td>評価D (達成できなかった)</td> <td>…40点未満</td> <td>(30点以上はD+、30点未満はD-)</td> </tr> </table> <p>アンケート回収 &lt;12月&gt; 教職員 (集計数 53名) 対象・・・校長、教頭、教諭、養護教諭 生徒 (集計数 792名) 内訳・・・1年 276名、2年 247名、3年 269名 保護者 (集計数 555名) 内訳・・・1年 190名、2年 184名、3年 181名</p>								評価A (達成できた)	…80点以上	(90点以上はA+、90点未満はA-)	評価B (ほぼ達成できた)	…60点以上 80点未満	(70点以上はB+、70点未満はB-)	評価C (あまり達成できなかった)	…40点以上 60点未満	(50点以上はC+、50点未満はC-)	評価D (達成できなかった)	…40点未満	(30点以上はD+、30点未満はD-)	<p>【総合的な学校評価】 <b>総合評価 B+ (77.7)</b> 【来年度に向けての意見・提案等】 全体的に、生徒や保護者の評価をもとに自己評価が適切に行われており、学校評価システムが機能しています。 特に生徒指導面は、きめ細かい取り組みが本校の伝統でもあり、各方面からの評価も高いことがうかがえます。ただ、学習指導面では、生徒の家庭学習時間が足りません。ここが学校の本業部分です。生徒の学習に対する意欲向上に対して、本校の特色でもある地域連携やボランティア活動をもっと生かしてはどうでしょうか。 学校外部に働きかけ、外部からの様々な刺激を生徒たちが掘り下げることで、自己有用感や自己肯定感を高め、自己実現を目指した学習活動の充実につながると思います。 生徒たちが安心して学校生活を送ることができ、自ら勉学に励む環境づくりをお願いします。 全般的に今年度のコロナ環境下で出来た事、出来なかった事、プラス案件・マイナス案件を整理し、来年度も可能性があるコロナ環境下での前向きな対策の構築が必要かと思えます。</p>	
評価A (達成できた)	…80点以上	(90点以上はA+、90点未満はA-)																					
評価B (ほぼ達成できた)	…60点以上 80点未満	(70点以上はB+、70点未満はB-)																					
評価C (あまり達成できなかった)	…40点以上 60点未満	(50点以上はC+、50点未満はC-)																					
評価D (達成できなかった)	…40点未満	(30点以上はD+、30点未満はD-)																					
重点目標	実践目標	アンケート質問文			評価点※最上段が令和2年度、以下令和元年度、平成30年度、平成29年度				達成状況		次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等											
		教職員	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者	三方向	実践目標	重点目標													
学校の特色化の推進	1 地域に開かれた学校をめざして、地域防災セミナー(8月)、朝の挨拶運動(9月)、震災メモリアル行事(1月)や震災メモリアル行事など地域や保護者と連携した教育活動を行う	地域防災セミナー(8月)、朝の挨拶運動(9月)、震災メモリアル行事(1月)など地域や保護者と連携した教育活動を行っている	地域防災セミナー(8月)、朝の挨拶運動(9月)、震災メモリアル行事(1月)、震災メモリアル行事など地域と密着した教育活動が積極的に行われている	地域防災セミナー(8月)、朝の挨拶運動(9月)、震災メモリアル行事(1月)、震災メモリアル行事など地域と密着した教育活動が積極的に行われている	88 (90) (91) (92)	79 (77) (76) (76)	82 (77) (79) (82)	83 (81) (82) (83)	A-	B+ 78.4	<p>【総務部】 1. 生徒と保護者の結果を踏まえつつ、引き続き地域に開かれた学校づくりを行っていく。そのためには、コロナウイルスへの感染対策を行って、実施できるものとこれまでの形では実施が難しいものがあると思われるので、1つ1つの教育活動について、より実施しやすく、また連携を深めていけるように見直しをしていく。 3 今年度は、限られた学校行事に懸命に取り組む姿が見られた。来年度は、感染対策を取りながら参加できる学校行事を、生徒会を中心に生徒とともに考え、主体的な参加を促したい。そうする中で、成就感が生まれると考える。 4 学校ホームページに関しては、より早く情報発信できるように体制を整えていく必要がある。ブログに関しては、引き続き各部、学年、部活動の積極的な情報発信を働きかける必要がある。</p> <p>【環境防災科】 1 コロナ禍により、生徒だけでなく地域や家庭でも様々な活動の制約を受けたと推察するが、このような時だからこそ活動への関心も高まったように感じる。地域防災セミナーは感染防止の観点から、屋外で密を避けコロナ禍での備えを提案するブースを展開した。震災メモリアル行事は生徒作成のポスターをHPに掲載したり、行事の様態を報じたニュース番組のリンクを貼ったりするなど、来校できなくても1.17に関心を寄せていただけるよう努めた。ICT環境の整備が進めば、これらの行事を外部の方にオンラインで視聴いただくなどの試み</p>	<p>【自己評価】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> ない</p> <p>【改善の方策】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> ない</p> <p>【来年度に向けての意見・提案等】 1 コロナの影響で、成長につながる経験値が減少することがやむを得ないのであれば、一つ一つの経験の質を高めるしかないと思います。これからはコロナと上手に付き合っていかなければなりません。厳しい環境下で頑張ったことは心に残ると思いますので、成長につながる質の高い経験ができる機会を是非とも作っていただきたい。 1 毎年開催される地域防災セミナーに参加してみ、座学の時、ワークショップ型の時、昨年はコロナ対策で屋外での体験と災害時の避難所でのノウハウを資料にしたのをいただきました。今後、</p>											
	2 生徒の実態にあった教育課程を編成し、個性の伸長と進路希望の実現を図る	新教育課程の趣旨を踏まえ、生徒の実態や進路希望に合った教育課程を編成している	科目の配置や選択科目の設定に満足している	科目の配置や選択科目の設定に満足している	77 (79) (76) (75)	73 (72) (70) (68)	76 (74) (72) (74)	75.6 (75) (72) (74)															
	3 学校行事に生徒を主体的に参加させ、成就感を体感させる	様々な学校行事に生徒でできる主体的に参加させ、成就感を体感させる	学校行事に自主的、積極的に参加し、やりがいを感じている	お子様は学校行事に積極的に参加している	79 (76) (85) (81)	74 (67) (70) (69)	86 (70) (84) (82)	79.7 (71) (80) (78)					A-										

4	学校ホームページ、メルマガ、各種パンフレットをわかりやすいものにし、情報発信を充実させる	学校ホームページ、メルマガ、各種パンフレットはわかりやすく、保護者・中学生・地域への情報発信が充実している	ホームページや学校の情報が載った各種印刷物は読みやすく、学校のことがよくわかる	ホームページや学校の情報が載った各種印刷物は読みやすく、学校のことがよくわかる	79 (76) (78) (80)	70 (67) (66) (63)	72 (70) (70) (71)	73.7 (71) (71) (71)	B+	<p>も行いたい。</p> <p>【教務部・教育課程委員会】</p> <p>2 評価点の結果より、教職員、生徒、保護者の中で大きな差はなく、目標の達成状況はB+ということを見ると実践目標が概ね達成されていると判断する。令和3年度入学生の教育課程は、現行の教育課程をもとに検討した結果、これまでのものと大きく変更するところはなかった。これからも生徒の能力・適性、進路希望等に応じた教育活動が適切に行われるように教育課程を編成したい。</p> <p>【生徒指導部】</p> <p>3 今年度はコロナウイルス感染症の影響でほとんどの学校行事が中止となった。その中で行われた数少ない行事については、主体的に取り組んでいた。また、今後、今年度の状況の中でも学校行事が実施できるように新しい方法等を模索していく必要がある。</p>	<p>コロナ対策を考えた避難所には何人の人が入所出来るのか（主に体育館）、加えて居住スペースと通路の広さ等を1度実際に試してみて、参加者が実感出来る機会も設定してほしい。</p> <p>1 毎年、多聞東中学生が震災メモリアル行事に参加させていただき感謝しております。今年度は参加できず残念でした。次年度コロナが収束すれば参加させていただきます。また、踏み込んだ中高での防災学習ができればうれしいです。</p> <p>1.3 令和2年度はコロナウイルス感染により、様々な行事や活動に制約がかかり、思うように実施できなかった中、やれることは対策を取りながら実施した事は良かったです。高校生としてどのように行動すべきかも大人の助言で考えて行動するかも、今後大人になった時に責任ある行動に繋がると思います。地域の行事も大勢で参加して頂いて、本当にありがとうございました。地域も高校生の参加で助かりましたが、高校生に社会貢献できた実感が沸いたと思います。SNSで継がる人とのかわりとは違う、顔をつけ合せて声を聞いて同じ活動を達成する経験が必要だと感じます。コロナで非接触や対面が減っている時だから人との継がり大切だと実感してほしい。</p> <p>3 学校行事に加えて、生徒自身が今、勉強以外で多くの時間をかけている趣味等を発表できる場（舞子祭や文化祭等）を作ることによって、積極性や自分を考える経験を積み上げることでアクティブラーニングの芽が育つと良いのではと考えます。</p> <p>3 コロナ禍であっても、主体的・対話的な学びを行うには、様々な社会問題を他人事ではなく、自分に関わることとして本気で考えさせるための仕掛けが重要だと思います。相次ぐ自然災害の記憶を風化させず、今後の防災にどう活かすか、生徒自身が自分事として災害に向き合えるような工夫がこれからも必要だと思います。</p> <p>3 コロナ禍の中でも対策しながら行事をして下さったのは、ありがたかったです。</p> <p>4 ホームページの情報発信を積極的にしていった方が良いと思います。</p>
---	--	---	---	---	----------------------------	----------------------------	----------------------------	------------------------------	----	---	--

重点目標	実践目標	アンケート質問文			評価点※最上段が令和2年度、以下令和元年度、平成30年度、平成29年度				達成状況		次年度に向けた改善の方策																																																																																																																																																													
		教職員	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者	三方向	実践目標	重点目標																																																																																																																																																														
自己実現を目指した進路指導の充実	5 各学年・時期に応じた進路指導の実践	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	83 (76) (84) (79)	77 (74) (72) (72)	77 (74) (73) (75)	78.9 (75) (76) (75)	B+	B+ 78.6	【進路指導部】 5 校内で行えるキャリア教育は次年度も内容をより精選し実施する。オープンキャンパスなどが実施されにくい状況であるため、進路先の具体的な情報をより多く提供出来るよう心掛ける。生徒1人1人が希望する進路を実現するためサポートする必要がある。 【第1学年】 6 夏季休業中の三者面談や年度当初の二者面談はもちろんのこと、各学期当初や次年度科目選択など必要に応じて面談を行い生徒の状況を把握することで、生徒個々の生活状況を踏まえた上での有効な進路指導を施していくことを心掛ける。 【第2学年】 6 コロナ禍において5月下旬の二者面談、夏休み中の三者面談、3学期における二者面談、その他必要に応じた三者面談・四者面談を実施する中で、環境の変化に対応するべく情緒の安定を図り、生徒個々の状況を把握するとともに、次年度の受験に向けた進路指導を行った。また、スタディサポート等を活用して生徒の学習活動の進捗状況を把握することができ、進路指導に反映することができた 【第3学年】 6 年度当初・各学期ごとに面談を行い、各々の目標を明確化し共有することで、各教科・各部署に協力依頼をすることができた。今後益々充実するために、生徒自身が相談できる体制をより充実させ、個別対応できるように進路指導部と協力していく。 【進路指導部】7月と12月を比較すると、例年自宅学習をほとんどしない生徒が全学年で増加する。ただ今年度は2学年で平均時間がわずかながら増加し、2時間以上学習する生徒も増えている。スタディサプリなどの活用を一層促し、学習の定着を図るよう努める必要がある。	【自己評価】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である・ <input type="checkbox"/> ない 【改善の方策】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である・ <input type="checkbox"/> ない  【来年度に向けての意見・提案等】 5.6 左記の改善の方策で良いと思います。																																																																																																																																																												
	6 年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談を行い、サポート体制を充実させる（スタディサポートの活用など）	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談を行い、サポート体制が充実している（スタディサポートの活用など）	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談が行われ、学習や進路面で生徒を支援する体制が充実している	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談が行われ、学習や進路面で生徒を支援する体制が充実している	81 (76) (82) (79)	76 (72) (71) (71)	74 (72) (72) (71)	77.1 (73) (75) (74)	B+																																																																																																																																																															
学力向上を目指す学習指導の充実	7 自宅学習時間の向上を図る  【質問文】 1日にどの程度自宅学習をしていますか。最も近い時間を平日・休日それぞれ1つずつ選んでください。  (左列7月、右列12月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">選択肢</th> <th colspan="6">平日</th> <th colspan="6">休日</th> </tr> <tr> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほとんどしない</td> <td>38</td><td>58</td><td>47</td><td>49</td><td>33</td><td>44</td><td>26</td><td>56</td><td>50</td><td>57</td><td>24</td><td>43</td> </tr> <tr> <td>30分程度</td> <td>48</td><td>67</td><td>75</td><td>78</td><td>25</td><td>28</td><td>19</td><td>42</td><td>42</td><td>47</td><td>11</td><td>21</td> </tr> <tr> <td>1時間程度</td> <td>85</td><td>77</td><td>83</td><td>76</td><td>68</td><td>63</td><td>66</td><td>58</td><td>65</td><td>66</td><td>33</td><td>35</td> </tr> <tr> <td>1時間30分程度</td> <td>38</td><td>34</td><td>40</td><td>25</td><td>46</td><td>27</td><td>40</td><td>42</td><td>33</td><td>34</td><td>37</td><td>34</td> </tr> <tr> <td>2時間程度</td> <td>52</td><td>29</td><td>20</td><td>32</td><td>49</td><td>33</td><td>46</td><td>23</td><td>35</td><td>18</td><td>52</td><td>26</td> </tr> <tr> <td>3時間程度</td> <td>13</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>30</td><td>26</td><td>45</td><td>41</td><td>35</td><td>36</td><td>35</td><td>23</td> </tr> <tr> <td>4時間程度</td> <td>3</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td><td>8</td><td>22</td><td>24</td><td>8</td><td>8</td><td>7</td><td>29</td><td>17</td> </tr> <tr> <td>5時間程度</td> <td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td><td>7</td><td>17</td><td>7</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>24</td><td>27</td> </tr> <tr> <td>6時間以上</td> <td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>9</td><td>5</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td><td>24</td><td>43</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>277</td><td>272</td><td>272</td><td>269</td><td>274</td><td>271</td><td>277</td><td>270</td><td>272</td><td>269</td><td>274</td><td>270</td> </tr> </tbody> </table>											選択肢	平日						休日						1年		2年		3年		1年		2年		3年		ほとんどしない	38	58	47	49	33	44	26	56	50	57	24	43	30分程度	48	67	75	78	25	28	19	42	42	47	11	21	1時間程度	85	77	83	76	68	63	66	58	65	66	33	35	1時間30分程度	38	34	40	25	46	27	40	42	33	34	37	34	2時間程度	52	29	20	32	49	33	46	23	35	18	52	26	3時間程度	13	6	6	7	30	26	45	41	35	36	35	23	4時間程度	3	2	0	1	8	22	24	8	8	7	29	17	5時間程度	0	2	0	1	7	17	7	3	3	3	24	27	6時間以上	1	0	0	0	3	9	5	2	0	1	24	43	計	277	272	272	269	274	271	277	270	272	269	274	270	【自己評価】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である・ <input type="checkbox"/> ない 【改善の方策】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である・ <input type="checkbox"/> ない  【来年度に向けての意見・提案等】 7「自宅学習をほとんどしない」「授業についていけず、非常に不安である・あきらめかけている」等の生徒がわずかながらいます。普通高校である舞子高校でレベルも高い高校に入学してきている生徒でこの結果は残念です。成績が上がる喜びや、わかる授業や、向上心が沸く様な授業をすることで、家庭学習に繋げてほしい。 9 教育は対面での講義が基本で、より効果的だと思います。自宅学習やリモートも否定はしません。が、学業にせよ、他の活動にせよ、実際に交流し合っこそ、体験として真実の学習成果が生じると思います。 9 スタディサプリの活用はとても良いと思います。通信費など気になることはありますが、その辺りの対策ができれば、より使い易くなりそうです。 10 分かる授業・意欲を高める授業の実施 アンケート結果で生徒、保護者の評価が低い。年々、微量ではあるが評価は上がっているが、学校が目標としている理想に近づいているのでしょうか。舞子高校が目指している学校の在り方を実現するには評価が上がる様に取り組む事を教職員が認識することが大切だと思います。舞子高校のブランドや特色に自信を持ち生徒に自覚させて「自分たちが舞子高校の顔」だと認識させて学校全体の向上ムードが大事だと思います。
	選択肢	平日						休日																																																																																																																																																																
1年		2年		3年		1年		2年		3年																																																																																																																																																														
ほとんどしない	38	58	47	49	33	44	26	56	50	57	24	43																																																																																																																																																												
30分程度	48	67	75	78	25	28	19	42	42	47	11	21																																																																																																																																																												
1時間程度	85	77	83	76	68	63	66	58	65	66	33	35																																																																																																																																																												
1時間30分程度	38	34	40	25	46	27	40	42	33	34	37	34																																																																																																																																																												
2時間程度	52	29	20	32	49	33	46	23	35	18	52	26																																																																																																																																																												
3時間程度	13	6	6	7	30	26	45	41	35	36	35	23																																																																																																																																																												
4時間程度	3	2	0	1	8	22	24	8	8	7	29	17																																																																																																																																																												
5時間程度	0	2	0	1	7	17	7	3	3	3	24	27																																																																																																																																																												
6時間以上	1	0	0	0	3	9	5	2	0	1	24	43																																																																																																																																																												
計	277	272	272	269	274	271	277	270	272	269	274	270																																																																																																																																																												
8 授業の理解度の向上を図る  【質問文】 授業についての印象に最も近いものを次のうちから1つ選んでください。  (左列7月、右列12月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業は理解できており、今のところ不安はない</td> <td>35</td><td>25</td><td>13</td><td>22</td><td>30</td><td>70</td> </tr> <tr> <td>授業は理解できているが、少し不安である</td> <td>102</td><td>74</td><td>68</td><td>78</td><td>82</td><td>88</td> </tr> <tr> <td>授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う</td> <td>100</td><td>111</td><td>115</td><td>106</td><td>90</td><td>79</td> </tr> <tr> <td>授業に少しわからないところがあり、不安である</td> <td>36</td><td>58</td><td>63</td><td>49</td><td>54</td><td>26</td> </tr> <tr> <td>授業についていけず、非常に不安である</td> <td>4</td><td>3</td><td>7</td><td>9</td><td>11</td><td>2</td> </tr> <tr> <td>授業についていけず、あきらめかけている</td> <td>1</td><td>4</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td><td>4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>278</td><td>275</td><td>271</td><td>269</td><td>270</td><td>269</td> </tr> </tbody> </table>											選択肢	1年	2年	3年	授業は理解できており、今のところ不安はない	35	25	13	22	30	70	授業は理解できているが、少し不安である	102	74	68	78	82	88	授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う	100	111	115	106	90	79	授業に少しわからないところがあり、不安である	36	58	63	49	54	26	授業についていけず、非常に不安である	4	3	7	9	11	2	授業についていけず、あきらめかけている	1	4	5	5	3	4	計	278	275	271	269	270	269																																																																																																								
選択肢	1年	2年	3年																																																																																																																																																																					
授業は理解できており、今のところ不安はない	35	25	13	22	30	70																																																																																																																																																																		
授業は理解できているが、少し不安である	102	74	68	78	82	88																																																																																																																																																																		
授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う	100	111	115	106	90	79																																																																																																																																																																		
授業に少しわからないところがあり、不安である	36	58	63	49	54	26																																																																																																																																																																		
授業についていけず、非常に不安である	4	3	7	9	11	2																																																																																																																																																																		
授業についていけず、あきらめかけている	1	4	5	5	3	4																																																																																																																																																																		
計	278	275	271	269	270	269																																																																																																																																																																		

	9	学習の仕方、学び方の指導を充実させる	学習の仕方、学び方の指導を充実させている	学習の仕方、学び方の指導に満足している	学習の仕方、学び方の指導が充実していると感じる	75 (68) (74) (71)	70 (64) (65) (60)	70 (67) (67) (68)	71.9 (66) (69) (66)	B+	B+ 73.2		
	10	分かる授業、意欲を高める授業の実施に努める	分かる授業、意欲を高める授業を実施している	分かる授業、意欲を高める授業が行われている	分かる授業、意欲を高める授業が多いと感じる	76 (70) (75) (72)	68 (62) (63) (59)	67 (64) (64) (66)	70.4 (65) (67) (66)	B-			
	11	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導を推進する	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導を行っている	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導が行われている	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導が行われている	80 (75) (80) (79)	76 (72) (71) (70)	71 (69) (70) (71)	75.5 (72) (74) (73)	B+			

重点目標	実践目標	アンケート質問文							達成状況	次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等		
		教職員	生徒	保護者	評価点※最上段が令和2年度、以下令和元年度、平成30年度、平成29年度							実践目標	重点目標
					教職員	生徒	保護者	三方向					
内面理解に基づく生徒指導の充実	12 携帯電話・スマートフォンの使用マナーの向上を図る	携帯電話・スマートフォンの使用マナーの指導は十分にできている	携帯電話・スマートフォンの使用マナーを守ろうと思う	お子様は携帯電話・スマートフォンの使用マナーを守っている	79 (73) (83) (76)	94 (91) (86) (87)	80 (76) (76) (76)	84.5 (80) (82) (80)	A-	<p>【生徒指導部】 12 今年度に関しては、授業中の携帯電話の指導については落ち着いていた。引き続き来年度以降も生徒の意識を高めつつ、指導を続けていく必要がある。</p> <p>【情報科】 12 授業でスマホ等の利用を含む情報モラルの教材を用いて、啓蒙に努めている。生徒たちは頭の中では、モラルやマナーに反することと理解しているが、実際とつながり難く、その場の勢いで不適切な投稿をすることもあり、継続的な声掛けが必要である。</p> <p>【教育相談委員会】 13 委員会を定期的に開催し、職員全体で生徒の情報共有を共有する。身体測定結果、保健室来室状況、欠席状況、健康調査等により、生徒の抱える問題を早期に発見し、適切な対応を行う。生徒の課題や配慮について検討し、適切な支援を提案する。キャンパスカウンセラー、保護者等と連携し、個に応じた教育相談を実施する。</p> <p>【生徒指導部】 14 校内の制服着用についてはおおむねできていたが、今後は校外での制服着用についての意識を高めていくための指導が必要である。頭髪に関しては、髪型の指導が多かった。高校生らしい髪型というもの自身で認識できるように指導していく必要がある。 15 特に目立った通学マナー違反は無かったが、電車・バス内や自転車の通行等、何においても高校生は地域から注目されていることに自身で気づき、周りに気づける視野を広げていく指導が必要である。</p>	<p>【自己評価】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> ない</p> <p>【改善の方策】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> ない</p> <p>【来年度に向けての意見・提案等】 12. 13. 14. 15 左記の改善方で良いと思います。 14 中学校では制服着用について LGBT 対応が進んでいます。進路選択の上でも制服着用についての対応をお示しいただけるとありがたいです。 15 多聞東中学校前を通って登校している舞子高校生がさわやかに「おはようございます」「いってきます」と、あいさつをしている姿が素晴らしく、中学生の範となっています。</p>		
	13 日頃から生徒の状況把握に努め、声かけや会話を通して日常的な教育相談活動（カウンセリングマインド）を充実させる	日頃から生徒の状況把握に努め、声かけや会話を通して日常的な教育相談活動（カウンセリングマインド）が充実している	学校生活における悩みを相談できる教職員がいる	保護者として学校に悩みを相談しやすい雰囲気がある	80 (77) (80) (73)	72 (68) (67) (62)	69 (65) (67) (65)	73.6 (70) (71) (67)	B-				
	14 制服着用のルールを守り、頭髪等においても清楚な身だしなみを心がける	制服着用のルールや頭髪等のルールの指導は十分にできている	制服着用のルールを守り、清楚な身だしなみを心がけている	お子様は制服着用のルールを守り、頭髪等においても清楚な身だしなみをしている	86 (81) (90) (86)	92 (89) (86) (88)	94 (90) (89) (90)	90.8 (87) (88) (88)	A+				
	15 通学時のマナーの向上を図る	通学時のマナーの指導は十分にできている	通学時において、徒歩・自転車・バスなどのマナーに気を付けている	お子様はバス通学や自転車通学等において、マナーを守っている	75 (75) (80) (76)	93 (91) (87) (89)	93 (90) (90) (90)	87.3 (85) (86) (85)	A+				
教職員の資質・能力の向上	16 公開授業・研究授業を通し、感想や助言を相互に行うことにより、授業改善を図る	公開授業・研究授業を通し、感想や助言を相互に行うことにより、授業改善ができています	公開授業・研究授業が実施されており、分かる授業、意欲を高める授業となるよう授業改善が図られていると感じる	公開授業・研究授業が実施されており、分かる授業、意欲を高める授業となるよう授業改善が図られていると感じる	69 (74) (75) (71)	72 (67) (67) (61)	73 (70) (71) (72)	71.6 (70) (71) (68)	B+	<p>【管理職】 16 今年度、「3つの観点別評価（知識・技能）（思考・判断・表現）（主体的に学習に取り組む態度）」という研修テーマとして実践を行った。コロナ禍ではありながら年2回の公開授業を行い、中学生や中学生の保護者、在校生の保護者、学校評議員等が来校し、参観後に感想を記述していただくことで研修効果を高めた。また、環境防災科や5教科においては、研究授業を実施し、授業改善に努めることで教員間の資質・能力の向上に努めた。次年度においては、新学習指導要領で言われている「主体的、対話的で深い学び」の実践や、大学新入試に向けての研修を引き続き行うとともに、BYOD (Bring Your Own Device) に向けた研修も実施していかなければならないと考えている。</p>	<p>【自己評価】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> ない</p> <p>【改善の方策】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> ない</p> <p>【来年度に向けての意見・提案等】 16 コロナの感染拡大に備えながら、生徒の健やかな育ちを支援するために学校が直面する課題を広く共有しておくことが重要だと思います。学校間での事例を共有するのも有効です。コロナ対策で教員の多忙化に拍車がかかっているのが気かりですので、教員が生徒にじっくり向き合うための環境整備が必要だと思います。 16 生徒たちがわかりやすく興味がある授業を常に心掛けて頂きたいです。</p>		
いじめ対策	17 いじめ防止基本対策を実行する	いじめ防止のための取組が十分にできた	いじめ防止のための取組が十分だと感じる	いじめ防止のための取組が十分だと感じる	85 (83) (86) (83)	78 (75) (72) (71)	76 (72) (72) (73)	79.8 (77) (77) (76)	B+	<p>【いじめ対応チーム】 17 いじめアンケートを正確、かつ、迅速に運用していく以外に、日常の生徒との対話や観察から、生徒の変化に気付くことも求められる。いじめを発見した場合は、性急に事を運ばず、すべてにおいて関係する教員、また、保護者とも協力して対応する必要がある。</p>	<p>【自己評価】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> ない</p> <p>【改善の方策】 …… <input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> ない</p> <p>【来年度に向けての意見・提案等】 17 長期休校に加え、家計が悪化する等してストレスや悩みをためている生徒も多いはず。暴力行為やいじめが増える恐れも指摘されています。スクールカウンセラーと連携するなどして家庭環境の変化にも目を配ってもらいたい。様々な制約はあると思いますが、生徒が学校に通う楽しみを失わないよう、多忙化する一方の教員の負担を軽減し、余裕をもって生徒と向き合う環境整備をお願いします。</p>		